

みんなの予算書



～住みごこち100%のまちづくり～



「令和2年度みんなの予算書」の作成にあたって

令和2年度は、町の未来の設計図である「第5次杉戸町総合振興計画」の集大成として、目標達成を目指しつつ、町の将来を見据えた施策・事業を積極的に推進し、「令和の時代にふさわしい持続的で、創造性豊かなまちづくり」に取り組んでまいります。

近年、急速な少子高齢化や人口減少など問題は山積しておりますが、地域課題の解決を図るため、わたしたちはスピード感を持ち、住民のみなさまと一丸となって、4D<ドリーム（夢）、ダイナミック（精力的に）、ディスカッション（話し合い）、ドゥ（実行）>の基本姿勢で、これからのまちづくりを進めてまいります。

本年度も引き続き、杉戸町の予算や財政状況のあらましを知っていただくため、わかりやすい内容に編集した「令和2年度 みんなの予算書」を作成しました。「みんなの予算書」では、本年度予算に盛り込まれた注目事業や新規・重点事業の紹介をさせて頂いております。

この予算書をきっかけに、まちづくりに興味をもっていただければ幸いです。



令和2年4月

杉戸町長 古谷松雄

目次

連絡先 杉戸町役場
電話 0480(33)1111



令和2年度 予算のポイント 1

I 令和2年度 一般会計予算の規模 2

■ 令和2年度 一般会計予算の規模について	2
■ 一般会計 歳入	2
■ 一般会計 歳出（目的別）	3
■ 一般会計 歳出（性質別）	4
■ 予算のポイント及び規模		

担当課
政策財政課

II 令和2年度 注目事業 ～杉戸の未来のために～ 5

	項	担当課	頁
■ 重点 施策	地域創生	市街地整備推進室 都市施設整備課 商工観光課 住民協働課 社会教育課	... 5
■ 重点 施策	子育て	子育て支援課 教育総務課 学校教育課	... 7
■ 重点 施策	健康	健康支援課	... 9
■ 重点 施策	安心・安全	くらし安全課 都市施設整備課	... 10
■ 重点 施策	環境	くらし安全課 環境課 都市施設整備課	... 12

1 人をつなぎ、語らいのあるまち

■	町長がみなさまのご意見を伺います	秘書広報課 外	…	13
■	平和な社会の永続を目指して	住民協働課	…	13
■	一部新規 被災された方々への支援と交流を継続します	くらし安全課 学校教育課 住民協働課	…	14
■	人権について考えよう	社会教育課 学校教育課	…	14
■	一部新規 男女が互いに尊重し生活できる共同社会の実現を目指して	人権・男女 共同参画推進課	…	15
■	杉戸町の未来を創生します (第6次杉戸町総合振興計画)	政策財政課	…	15
■	新規 税金や保育料などの支払いが便利になります	税務課 子育て支援課 町民課 高齢介護課	…	16
■	ふるさと応援寄附金を受け付けています	政策財政課	…	16

2 みんなに優しく、思いやりのあるまち

■	妊婦さんの健康と赤ちゃんの健やかな成長を応援します	健康支援課	…	17
■	地域医療の基盤を確保します	健康支援課	…	18
■	がん検診を受けましょう	健康支援課	…	18
■	一部新規 高齢者の暮らしを支えます	高齢介護課	…	19
■	一部新規 障がい者の暮らしやすい社会を目指して	福祉課	…	19
■	安心して子育てできる環境をつくれます	子育て支援課 健康支援課	…	20

3 人を育む、心豊かなまち

■	安心で安全な給食を提供します	学校給食センター	…	21
■	ルールを守って自転車事故ゼロを目指します	学校教育課 くらし安全課	…	21
■	新規 図書館の充実を図ります	町立図書館	…	22
■	一部新規 文化財説明板を整備します	社会教育課	…	22

4 活力を育み、賑わいのあるまち

■	新規 より快適な「道の駅アグリパークゆめすぎと」を目指します	農業振興課	…	23
■	新規就農者を育成します	農業委員会	…	23
■	杉戸町の魅力を発信します	商工観光課	…	24

5 安心・安全で、やすらぎのあるまち

■	災害に備え防災体制を充実します	くらし安全課 秘書広報課	…	25
■	木造住宅の耐震診断及び工事を支援します	建築課	…	26
■	消費者の問題解決のお手伝いをします	商工観光課	…	26

6 快適で、ゆとりのあるまち

■	一部新規 ごみ・し尿の処理を安定的に行います	環境課	…	27
■	環境に優しいまちづくりを推進します	環境課	…	27

IV 令和2年度 特別会計予算の概要 28

■	概要	28
1	国民健康保険特別会計	29
2	後期高齢者医療特別会計	31
3	介護保険特別会計	33
4	水道事業会計	35
5	下水道事業会計	37



令和2年度 予算のポイント

わが国の経済は、緩やかな回復基調が続いており、先行きについても、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。ただし、海外経済の動向等の影響に留意が必要とされています。政府はこのような状況下で、デジタル化を原動力とした「Society 5.0」の実現や「人づくり革命」、「働き方改革」、「所得向上策」の推進などにより、持続的かつ包摂的な経済成長の実現を目指すこととしております。

町の財政状況は、平成30年度決算では、歳入の根幹をなす町税収入や普通交付税が微増にとどまる一方、歳出面では、社会保障関係費などの扶助費や老朽化が進む公共施設の改修費用などの普通建設事業費等の増加により、財政調整基金を取り崩しての財政運営が続いており、今後は、より効率的な財政運営を推進していく必要があります。

こうした状況下、10年間に渡る第5次杉戸町総合振興計画の集大成となる令和2年度予算は、「住みごこち100%のまちづくり」の実現に向け、「地域創生」、「子育て」、「健康」、「安心・安全」、「環境」の5つを重点施策として、健全な財政運営に努め、限りある予算を効率的に配分しました。特に、人口減少に歯止めをかけるため、町の将来を見据えた施策・事業を積極的に推進し、「令和の時代にふさわしい持続的で、創造性豊かなまちづくり」を目指し編成しました。

①予算規模

一般会計	13,265,000千円	(前年度比 5.8%増)
特別会計	11,869,224千円	(前年度比 3.3%増)

重点施策	注目事業	頁数
地域創生	<ul style="list-style-type: none"> 東武動物公園駅東口通り線整備事業 旧杉戸小学校跡地有効活用検討事業 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会機運醸成事業 等 	P 5
子育て	<ul style="list-style-type: none"> 町立幼稚園預かり保育事業 子育て支援アプリの導入 保育園使用済み紙おむつ回収事業 等 	P 7
健康	<ul style="list-style-type: none"> 各種予防接種、骨粗しょう症検診の実施 健康マイレージ事業 等 	P 9
安心・安全	<ul style="list-style-type: none"> 町道Ⅱ級18号線雨水対策整備事業 防災行政無線デジタル化整備事業 等 	P 10
環境	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電補助金の継続、蓄電池補助金の新設 南側水路護岸補修事業（堤根Ⅱ期） 等 	P 12



I 令和2年度 一般会計予算の規模

(単位：千円、%)

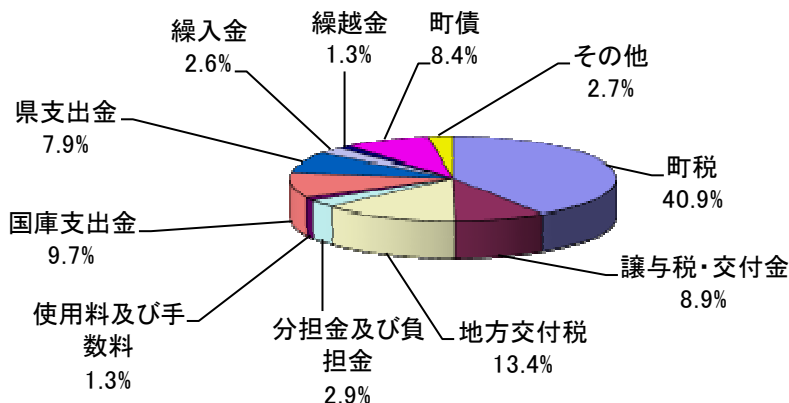
会計名	R2年度 予算額	R1年度 予算額	比較増減	
			増減額	伸び率
一般会計	13,265,000	12,538,000	727,000	5.8
特別会計計	11,869,224	11,492,762	376,462	3.3
国民健康保険特別会計	5,040,837	5,163,332	▲ 122,495	▲ 2.4
後期高齢者医療特別会計	593,671	537,930	55,741	10.4
介護保険特別会計	3,099,683	3,058,901	40,782	1.3
水道事業会計	1,526,089	1,698,978	▲ 172,889	▲ 10.2
下水道事業会計	1,608,944	1,033,621	575,323	55.7
合計	25,134,224	24,030,762	1,103,462	4.6

※下水道事業会計については、令和2年度より地方公営企業法を適用し、企業会計方式による予算へ移行しています。

一般会計 歳入

(単位：千円、%)

区分	R2年度 予算額	R1年度 予算額	比較増減	
			増減額	伸び率
町税	5,428,329	5,302,775	125,554	2.4
譲与税・交付金	1,176,928	1,065,096	111,832	10.5
地方交付税	1,784,000	1,679,000	105,000	6.3
分担金及び負担金	387,375	473,915	▲ 86,540	▲ 18.3
使用料及び手数料	173,530	200,757	▲ 27,227	▲ 13.6
国庫支出金	1,287,441	1,107,566	179,875	16.2
県支出金	1,054,368	980,378	73,990	7.5
繰入金	342,354	317,819	24,535	7.7
繰越金	170,000	170,000	0	0.0
町債	1,120,500	936,300	184,200	19.7
その他	340,175	304,394	35,781	11.8
合計	13,265,000	12,538,000	727,000	5.8



<用語解説>

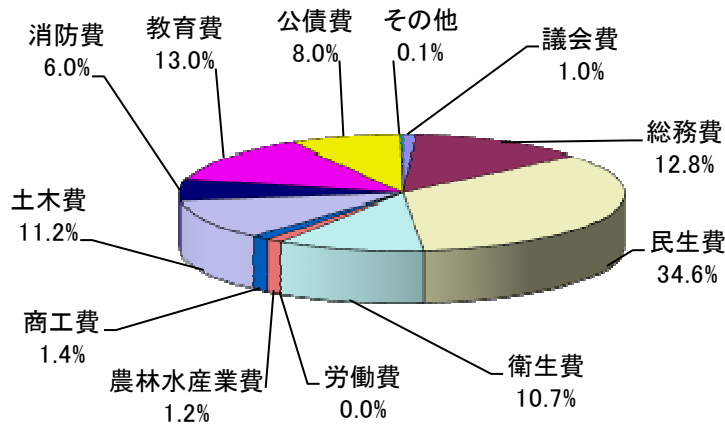
- 譲与税・交付金
国や県へ納めた税の一部等を国や県から受取るお金です。
- 地方交付税
行政サービスの一定水準の確保のために、国から受取るお金です。
- 国庫支出金
国からの補助金などです。
- 県支出金
県からの補助金などです。
- 繰入金
各種基金(町の貯金)を取りくずすお金です。
- 繰越金
昨年度の予算から引き継いできたお金です。
- 町債
公共施設の整備等に使う町の借金です。



一般会計 歳出（目的別）

（単位：千円、％）

区 分	R2年度 予算額	R1年度 予算額	比較増減	
			増減額	伸び率
議会費	132,712	132,352	360	0.3
総務費	1,703,921	1,578,697	125,224	7.9
民生費	4,586,760	4,364,058	222,702	5.1
衛生費	1,415,333	1,420,970	▲ 5,637	▲ 0.4
労働費	391	3,589	▲ 3,198	▲ 89.1
農林水産業費	153,429	151,003	2,426	1.6
商工費	185,533	158,305	27,228	17.2
土木費	1,485,132	1,148,363	336,769	29.3
消防費	790,577	787,828	2,749	0.3
教育費	1,726,116	1,769,140	▲ 43,024	▲ 2.4
公債費	1,061,415	1,003,563	57,852	5.8
その他	23,681	20,132	3,549	17.6
合 計	13,265,000	12,538,000	727,000	5.8



<用語解説>

○議会費

議員の報酬など、議会の運営に必要なお金です。

○総務費

広報紙の発行、役場庁舎の管理、選挙などに使うお金です。

○民生費

障がい者や高齢者等に対する支援や保育園の運営などに使うお金です。

○衛生費

母子保健・予防接種などの保健事業やごみ処理・リサイクル事業などに使うお金です。

○労働費

労働者の福祉向上や就労支援などに使うお金です。

○農林水産業費

農業振興、技術の普及などに使うお金です。

○商工費

観光宣伝や商工業の活性化、消費生活相談などに使うお金です。

○土木費

道路や公園、町営住宅などに使うお金です。下水道事業への繰出金もここに含まれます。

○消防費

消防や救急活動などに使うお金です。

○教育費

小・中学校、幼稚園、図書館及び公民館の管理や、文化・スポーツ振興などに使うお金です。

○公債費

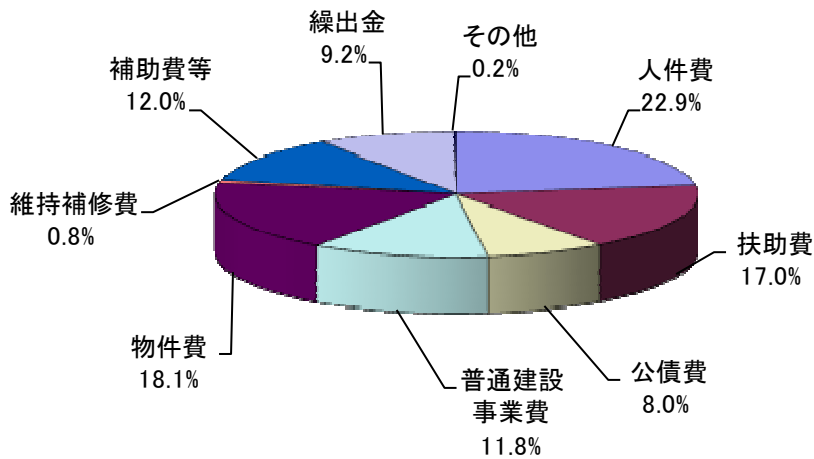
過去に借りた町債（町の借金）の返済に使うお金です。



一般会計 歳出（性質別）

（単位：千円、％）

区 分	R2年度 予算額	R1年度 予算額	比較増減	
			増減額	伸び率
義務的経費計	6,359,254	5,817,196	542,058	9.3
人件費	3,038,014	2,683,477	354,537	13.2
扶助費	2,259,825	2,130,156	129,669	6.1
公債費	1,061,415	1,003,563	57,852	5.8
投資的経費計	1,567,521	1,323,030	244,491	18.5
普通建設事業費	1,567,521	1,323,030	244,491	18.5
その他の経費計	5,338,225	5,397,774	▲ 59,549	▲ 1.1
物件費	2,392,486	2,558,314	▲ 165,828	▲ 6.5
維持補修費	106,085	109,342	▲ 3,257	▲ 3.0
補助費等	1,591,311	1,190,220	401,091	33.7
繰出金	1,224,361	1,511,265	▲ 286,904	▲ 19.0
その他	23,982	28,633	▲ 4,651	▲ 16.2
合 計	13,265,000	12,538,000	727,000	5.8



<用語解説>

○人件費

議員、町長、町職員等の給与や各種委員の報酬に使うお金です。

○扶助費

子ども・高齢者・障がい者などの支援に使うお金です。

○公債費

過去に借りた町債（町の借金）の返済に使うお金です。

○普通建設事業費

道路や学校などの公共施設の建設等に使うお金です。

○物件費

消耗品や光熱水費などの事務経費です。仕事を民間業者に委託する委託料もここに含まれます。

○維持補修費

施設・設備の修繕等に使うお金です。

○補助費等

さまざまな団体への補助金などです。埼玉東部消防組合に対する負担金もここに含まれます。

○繰出金

国民健康保険や介護保険などの特別会計のために使うお金です。



杉戸町

Ⅱ 令和2年度 注目事業 ～杉戸の未来のために～

重点施策

地域創生

【担当】市街地整備推進室・都市施設整備課 都市計画整備担当
商工観光課 商工観光担当・住民協働課 住民協働担当
社会教育課 スポーツ振興担当

事業の概要

○東武動物公園駅東口通り線整備事業（288,031千円）【一新】

杉戸町のシンボルストリートである東口通り線については、関係権利者の協力を得ながら用地買収を進めます。また、安全性や防災面を考慮しながら、道路や沿道のデザインを検討していくとともに、整備後の道路を含めた公共空間の利活用や地域資源との連携などについて、地域住民の方々と一緒に検討していくことで、機能性のある道路整備を推進します。

○旧杉戸小学校跡地有効活用検討事業（R3年度までの継続事業、歳出はR3年度予算）【新】

旧杉戸小学校跡地を「広場を中心とした、多世代が憩い、利活用できる公共空間」として再編するため、公民連携手法を用いて、町民や民間事業者との対話を継続しながら、施設の導入機能や規模、事業手法等について引き続き検討を進めていきます。



▲東武動物公園駅東口通り線



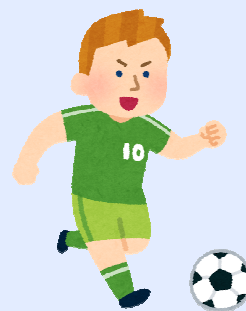
▲旧杉戸小学校跡地有効活用イメージ図
※イメージ図は参考のため、変更となる可能性があります。

○屏風フットサルパーク照明施設設置事業（31,126千円）

屏風フットサルパークに照明設備を設置し、夜間の利用を可能にします。



▲屏風フットサルパーク





○杉戸屏風深輪産業団地企業誘致奨励金（26,000千円）【新】

杉戸屏風深輪産業団地進出企業の中で、町内に住所がある方を新たに雇用するとともに、その方を1年間継続して雇用している等の条件を満たした企業に対して、奨励金を交付し、町の雇用を創出します。

○創業支援等事業（943千円）【新】

宮代町と共同で、近隣地域の20～50代の女性を対象に、創業支援事業を実施し、創業者の発掘と育成を図ります。

○鉄道ドアステッカー観光PR事業（891千円）【新】

町の観光PRを目的としたドアステッカーを作成し、電車内に掲出します。

○古利根川活用推進協議会補助金（2,250千円）【新】

古利根川の護岸を一部塗装し、町の魅力発信としてパネルの設置を行います。また、カヌー教室などの川を活用した事業を実施します。



▲古利根川護岸

○アクティブシニアの社会参加支援事業（3,000千円）

元気なシニアの地域デビューのきっかけとなるよう、スポーツや文化などのシニア団体の紹介冊子を作成・配布するとともに、コミュニティアンドシニアフェアを開催します。

○杉戸町地域公共交通推進協議会補助金（42,000千円）【新】

町内巡回バスのコース再編（2コース2台から3コース3台体制に変更）により利便性の向上を図るとともに、民間交通事業者で組織する協議会により運行を行います。

○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会機運醸成事業（15,185千円）【新】

令和2年7月8日（水）に町内を通過するオリンピック聖火リレーの成功に向けて、町の魅力発信等を実施し、東京2020オリンピック・パラリンピックを盛り上げます。



予算額

409,426千円

財源内訳

・町のお金	163,056千円
・国からのお金	1,500千円
・県からのお金	209,400千円
・町の借金（地方債）	18,300千円
・その他のお金	17,170千円



杉戸町

Ⅱ 令和2年度 注目事業 ～杉戸の未来のために～

重点施策

子育て

【担当】子育て支援課 幼稚園・保育園担当
教育総務課 庶務管理担当 / 放課後児童クラブ担当 090-9825-5472
学校教育課 学務担当 / 指導担当

事業の概要

○町立幼稚園預かり保育事業（6,386千円）【新】

多様な保育ニーズに対応するため、通常の保育終了後や夏休みなどの長期休業期間を対象に保護者の希望に応じて預かり保育を実施し、保育の受皿の拡充を図ります。定員は各園で20人（3園で60人）を予定しています。

○保育園運営の充実（113,844千円）【一新】

増加する保育需要に対応するため、職員体制の充実を図ります。

○子育て支援アプリの導入（396千円）【新】

子育て家庭を応援するため、子どもの成長記録や予防接種管理、町のイベント情報の閲覧などの機能を有する子育て支援アプリ（スマホ対応）を導入します。



○保育園使用済み紙おむつ回収事業（875千円）【新】

町立保育園を利用している園児の使用済み紙おむつの持ち帰りをなくし、子育て家庭の負担軽減を図るため、使用済み紙おむつを一時的に保管しておくための設備を整備します。

○保育園収穫体験事業（3千円）【新】

食べる喜びや楽しさを味わうため、町立保育園に通う園児が道の駅アグリパークゆめすぎとで収穫体験を実施します。 ※予算は傷害保険料



▲杉戸子育て支援センター「子育てひろば」

○放課後児童クラブの充実（104,324千円）【一新】

土曜日の活動について、職員を増員し体制の充実を図るととも、南放課後児童クラブの建て替えの準備（設計業務等）を実施します。



▲南放課後児童クラブ



▲放課後児童クラブ活動風景

○杉戸中学校外壁・屋上防水改修事業（設計）（12,137千円）【新】

校舎の長寿命化や生徒の安全確保を図るため、杉戸中学校の外壁及び屋上防水工事の設計を行います。

○杉戸町学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の設置（300千円）【新】

杉戸町立杉戸第三小学校、泉小学校、高野台小学校をモデル校として、杉戸町学校運営協議会を新たに設置し、学校運営に地域のみなさまの意見を反映させることで、「地域とともにある学校づくり」を推進します。

○小中学校誇れる学校づくり推進事業（4,007千円）【一新】

児童・生徒の学力向上を目指し、先進的な取り組みとして、小学校3～6年生、中学校1～2年生を対象に民間機関による総合学力調査を実施します。



予算額 242,272千円

財源内訳

・町のお金	172,395千円
・国からのお金	14,843千円
・県からのお金	23,950千円
・その他のお金	31,084千円



杉戸町

Ⅱ 令和2年度 注目事業 ～杉戸の未来のために～

重点施策

健康

【担当】健康支援課 TEL(34)1188

事業の概要

○各種予防接種事業（107,025千円）【一新】

＜小児＞

二種混合・四種混合、日本脳炎、麻しん風しん、BCG、ポリオ、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、B型肝炎、水痘、ロタワクチン

※全て無料

＜高齢者＞

高齢者インフルエンザワクチン（自己負担1,500円）

高齢者用肺炎球菌ワクチン（自己負担3,000円）



＜その他＞

風しん抗体検査・風しん第5期予防接種（昭和37年4月2日～54年4月1日生の男性を対象とします）※無料

＜予防接種助成金＞

- ・杉戸町の子どもが里帰り等により県外で予防接種を受けた際に助成します。
- ・風しん抗体検査を実施後、低抗体のため任意で予防接種を受けた際に助成します。

○健康マイレージ事業（1,320千円）

専用の歩数計や、スマホのアプリを活用し、ウォーキングを楽しく続け、歩数記録を送信するとポイントが貯まり、抽選により彩の国優良ブランド品などが当たります。

○骨粗しょう症検診事業（1,980千円）

骨粗しょう症検診について、実施日数を拡大し、骨折による寝たきりの予防を促進します。

○杉戸町健康増進計画・食育推進計画策定事業（2,634千円）【新】

住民の皆さまの生涯を通じた健康づくりを支援し、町全体で総合的に推進することを目的として、「杉戸町健康増進計画・食育推進計画」の策定に伴うアンケート調査を実施します。



予算額

112,959千円

財源内訳

・町のお金	109,020千円
・国からのお金	2,927千円
・県からのお金	157千円
・その他のお金	855千円



杉戸町

Ⅱ 令和2年度 注目事業 ～杉戸の未来のために～

重点施策

安心・安全

【担当】 暮らし安全課 消防・防災担当・都市施設整備課 道路治水担当

事業の概要

○防災活動事業（7,326千円）【新】

住民のみなさまが迅速に安全確保できるよう、洪水ハザードマップ改訂版作成や、西地区と泉地区への土のうステーション設置等を行います。

○防災行政無線デジタル化整備事業（247,731千円）

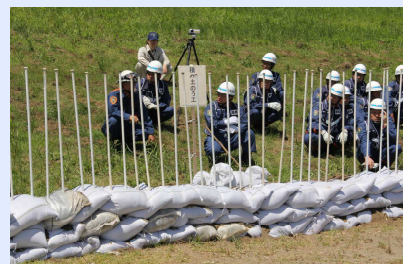
防災行政無線をデジタル化に整備（2か年事業の2年目）することにより、屋外スピーカーの増設や音質の向上、他の情報伝達手段との連携の強化等を図ります。



▲洪水ハザードマップ



▲防災行政無線（屋外スピーカー）



▲水防訓練の様子

○町道Ⅱ級18号線雨水対策整備事業（大字木野川・深輪）（286,605千円）【新】

道路冠水や建物浸水等の被害を未然に防ぐため、雨水対策整備工事を実施します。

○町道Ⅱ級1号線歩道整備事業（大字下高野）（71,297千円）

歩行者の安全性を確保するため、歩道の整備を行います。



▲町道Ⅱ級18号線



▲町道Ⅱ級1号線

○町道795号線日光側歩道橋補強補修事業（高野台東1丁目・繰越事業）（44,012千円）

○町道792号線浅草側歩道橋補修事業（高野台東1丁目・繰越事業）（84,752千円）【新】

町道795号線日光側歩道橋及び町道792号線浅草側歩道橋は、東武鉄道の線路をまたぐ歩道橋で、通学路に指定されています。通学路の安全と鉄道利用者の第三者被害を防ぐために耐震補強及び補修工事を行います。



▲町道795号線日光側歩道橋



▲町道792号線浅草側歩道橋

○深輪産業団地調整池排水ポンプ改修事業（大字深輪）（5,720千円）【新】

周辺道路の冠水や産業団地への浸水を防ぐため、経年劣化したポンプを交換します。



▲深輪産業団地調整池

予算額 747,443千円

財源内訳

・ 町のお金	64,393千円
・ 国からのお金	162,550千円
・ 町の借金（地方債）	520,500千円



杉戸町

Ⅱ 令和2年度 注目事業 ～杉戸の未来のために～

重点施策

環境

【担当】 暮らし安全課 交通・防犯担当・環境課 環境保全担当 TEL(38)0401
都市施設整備課 都市計画整備担当

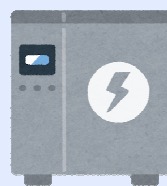
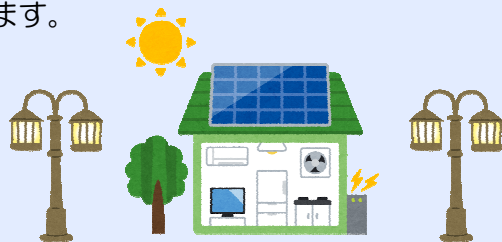
事業の概要

○道路照明灯整備事業（4,750千円）【新】

省エネ化の推進やコスト削減を図るため、令和2年度から計画的に道路照明灯のLED化を行います。

○住宅用エネルギーシステム設置費補助金（太陽光発電・蓄電池）（3,100千円）【一新】

町内に自ら居住（予定を含む）する住宅に太陽光発電システムを設置する方に対して、1件につき50,000円（※HEMS付は1件60,000円）の補助を行います。また、令和2年度から、新たに蓄電池を設置する方についても1件につき50,000円の補助を行います。



▲蓄電池イメージ図

○次世代自動車普及促進対策補助金（500千円）

電気自動車（EV）または、プラグインハイブリッド自動車を新規購入する町民の方に、1件につき5万円の補助を行い、CO₂の削減を促進します。

○合併処理浄化槽設置整備事業（14,668千円）

町内の下水道処理（計画）区域外の地域で、単独処理浄化槽または、汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換を行う方に対して補助を行い、河川の汚濁の軽減を図ります。

○南側水路護岸補修事業（堤根Ⅱ期）（設計）（800千円）【新】

護岸の補修工事等を行い、沿川地域の生活環境の向上を図ります。



▲南側水路（堤根）

予算額

23,818千円

財源内訳

・町のお金	11,484千円
・国からのお金	7,334千円
・県からのお金	5,000千円



杉戸町

Ⅲ 令和2年度 一般会計予算における主要事業

1 人をつなぎ、語らいのあるまち

継続

町長がみなさまのご意見を伺います

【担当】秘書広報課 秘書担当 / 各担当課

町長や町職員が、町内の各地域に出向いてみなさまからの意見や発想をお伺いし、町政に反映し、よりよいまちづくりを推進するため「まちづくり懇談会」を実施します。



▲まちづくり懇談会の様子

事業の概要

○まちづくり懇談会の実施

- ・町政に関する各種情報を提供します。
- ・特定の懸案事項について、必要に応じて、個別に町民のみなさまからのご意見を反映させるために実施します。

予算額

60千円

財源内訳

・町のお金

60千円

継続

平和な社会の永続を目指して

【担当】住民協働課 国際化・交流担当

平和な社会の実現を目指し、次の世代に平和の尊さを伝え、平和に対する意識を高めます。



▲平和企画展の様子

事業の概要

○平和企画展の実施 70千円

- ・戦争の悲惨さ、そして平和の尊さを伝えるため、平和企画展を実施します。

○平和企画展講演会の実施 20千円

- ・戦争体験者からの体験談などを通して、戦争の恐ろしさをあらためて認識し、平和な社会づくりを目指します。

予算額

90千円

財源内訳

・町のお金

90千円



1 人をつなぎ、語らいのあるまち

一部新規

被災された方々への支援と交流を継続します

【担当】 暮らし安全課 消防・防災担当・学校教育課 学務担当
住民協働課 国際化・交流担当

東日本大震災での東京電力福島第1原子力発電所の事故により、福島県富岡町（当町と友好都市提携）等から杉戸町へ避難されている方々への支援と交流を引き続き実施します。



▲富岡町の麓山火祭りの様子

事業の概要

- 避難されている方々が住まわれている国家公務員宿舎（杉戸住宅）の維持管理経費 715千円
- 小・中学校に通う被災児童生徒の就学援助費 244千円
- 福島県富岡町との友好都市締結10周年記念事業に係る費用 92千円（新）

予算額 1,051千円

財源内訳

- ・町のお金 92千円
- ・県からのお金 959千円

継続

人権について考えよう

【担当】 社会教育課 人権教育担当・学校教育課 指導担当

差別のない明るいまちづくりを推進するため、各種研修会を実施するとともに、埼玉県、近隣市町及び関係団体との連絡調整を図り、より効果的な人権教育に努めます。



▲人権作文発表・心のふれあい講演会の様子

事業の概要

- 人権教育事業に係る費用 856千円
 - ・人権教育合同研修会の実施（毎年実施）
 - ・人権作文発表・心のふれあい講演会の実施（毎年実施）
 - ・杉戸町人権教育推進協議会に対する補助など
- 人権文集の作成 152千円

予算額 1,008千円

財源内訳

- ・町のお金 1,008千円



1 人をつなぎ、語らいのあるまち

一部新規

男女が互いに尊重し生活できる共同社会の実現を目指して

【担当】人権・男女共同参画推進課 男女共同参画担当

- すぎと男女共同参画プラン（第5次）を策定します。
- DV（ドメスティック・バイオレンス）に関する正しい知識の普及や予防を目的とした講演・研修を実施し、DV被害のない社会を目指します。
- 男性も地域・家庭に目を向け、共に活躍できる職場や社会環境をつくるため、男女共同参画講座を実施します。
- 男女共同参画社会を目指し、情報紙を発行します。
- 女性の様々な悩みや問題を解決するアドバイスができるよう女性相談を実施します。

事業の概要

- すぎと男女共同参画プラン（第5次）策定
3,100千円（新）
- デートDV防止研修（中学生対象）の実施
95千円
- アンガーマネジメント研修の実施 30千円
DVの根底にあるイライラとどう付き合っていくかを学ぶことで、DVを予防する内容を実施
- 男女共同参画講座の実施 55千円
- 男女共同参画情報紙の発行 205千円
- 女性相談を実施（第1・第3水曜） 317千円



▲男女共同参画情報紙

予算額 3,802千円

財源内訳

・町のお金 3,802千円

継続

杉戸町の未来を創生します

【担当】政策財政課 政策行革担当

今後のまちづくりの方向性とその実現のための指針となる「第6次杉戸町総合振興計画」を策定します。

事業の概要

- 第6次杉戸町総合振興計画策定に係る費用
1,536千円



◀総合振興計画を新たに策定

予算額 1,536千円

財源内訳

・町のお金 1,536千円



新規

税金や保育料などの支払いが便利になります

【担当】 税務課 収納担当・子育て支援課 幼稚園・保育園担当
町民課 後期高齢者医療担当・高齢介護課 介護保険担当

税金や保育料、後期高齢者医療保険料、介護保険料の支払いにペイジー・ペイビーを導入します。また、新たに保育料、後期高齢者医療保険料、介護保険料のコンビニでの支払いが可能となり、支払いが便利になります。



事業の概要

- 各種サービス関係費用 3,937千円 (新)
 - ・ペイジー（キャッシュカードがあれば、役場窓口で口座振替の申し込みが可能になります）
 - ・ペイビー（スマホ決済アプリを利用した支払いが可能になります）[税金以外は、7月開始予定]
 - ・コンビニ収納事業

予算額 3,937千円

財源内訳

・町のお金	3,933千円
・その他のお金	4千円

継続

ふるさと応援寄附金を受け付けています

【担当】 政策財政課 財政担当

町では、他の地域に暮らしながら杉戸町を故郷として思いを寄せ、応援したいという方などから寄附金を募っています。みなさまのまちづくりへのご支援を心よりお待ちしております。



▲ふるさと応援寄附金返礼品の例

事業の概要

- ふるさと応援寄附金事業に係る費用 4,980千円
 - ・記念品代
 - ・返礼品送料
 - ・事務代行手数料

予算額 4,980千円

財源内訳

・町のお金	4,980千円
-------	---------



杉戸町

2 みんなに優しく、思いやりのあるまち

継続

妊婦さんの健康と赤ちゃんの健やかな成長を応援します

【担当】健康支援課 Tel (34)1188

- 妊婦や胎児の健康を守るため、妊婦健康診査を実施し、適切な保健指導を行います。
- 里帰り出産等で遠隔地の医療機関で妊婦健康診査を受診する方への助成を行います。
- 赤ちゃんを出産し、育てていく準備をしていただくために、沐浴体験実習や妊娠・出産についての知識を得る場として、ママパパ教室を開催します。
- 身体の発育が未熟なままで生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に必要な医療費の一部を負担します。
- 不妊治療及び不妊検査、不育症検査に要する費用について一部助成を行います。

事業の概要

- 妊婦健康診査の実施 21,695千円
 - 母子健康手帳の交付時に、助成券を交付し、定期的な妊婦健康診査の受診を勧奨します。
 - 妊婦健康診査の主な内容
 - 基本的な妊婦健康診査 全14回
- 妊婦健康診査（契約医療機関以外）の助成 407千円
- ママパパ教室・離乳食教室の実施 97千円
- 未熟児養育医療費の助成 3,003千円
- 不妊治療、不妊検査、不育症検査に要する費用の助成 800千円



▲妊婦健診を受けましょう

予算額 26,002千円

財源内訳

・町のお金	23,251千円
・国からのお金	1,500千円
・県からのお金	1,250千円
・その他のお金	1千円



杉戸町

2 みんなに優しく、思いやりのあるまち

継続

地域医療の基盤を確保します

【担当】健康支援課 Tel (34)1188

- ・急な病気やけがをした時の初期救急として、休日(午前)診療と冬期限定の小児休日診療・休日夜間診療を実施します。
- ・輪番制方式により休日・夜間等における重症救急患者の診療を受け入れる体制を整備します。
- ・かかりつけ医と中核病院等で患者情報を共有し役割分担を行うことにより、効果的な治療や重複診療の減少を目的とした、地域医療ネットワークシステム「とねっと」を運用します。



中核病院



かかりつけ医

▲いざというときも安心

事業の概要

- 休日診療の実施 2,317千円
- 地域医療を確保するための支援 7,071千円
 - ・在宅当番医制負担金
 - ・東部北地区病院群輪番制病院等運営費負担金
 - ・埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会負担金
 - ・休日夜間診療負担金
 - ・休日診療等医師賠償責任保険料負担金

予算額

9,388千円

財源内訳

・町のお金 9,388千円

継続

がん検診を受けましょう

【担当】健康支援課 Tel (34)1188

がんの早期発見・早期治療を目指して、各種がん検診を実施します。



事業の概要

- がん検診事業に係る費用 36,181千円
 - ・集団検診（胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮頸）の実施
 - ・個別検診（乳・子宮頸）の実施 など

予算額

36,181千円

財源内訳

・町のお金 22,386千円
 ・国からのお金 360千円
 ・その他のお金 13,435千円

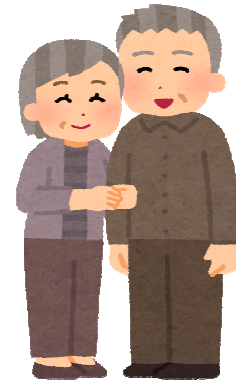


一部新規

高齢者の暮らしを支えます

【担当】 高齢介護課 高齢者福祉担当 / 介護保険担当

高齢者の多様なニーズに対応し適切なサービスを提供することにより、高齢者等が、地域社会で安心して生活ができるよう、在宅福祉の向上を図ります。



事業の概要

- 高齢者保健福祉計画策定業務 3,740千円 (新)
- シニアサロン交流事業 156千円
- 緊急通報システム事業 6,344千円
- 介護保険サービス利用者負担助成金 19,291千円
- 老人日常生活用具給付等事業 10千円

予算額

29,541千円

財源内訳

・町のお金	28,433千円
・その他のお金	1,108千円

一部新規

障がい者の暮らしやすい社会を目指して

【担当】 福祉課 障がい福祉担当

障がいを持つ方や介護者の生活基盤の安定、経済的・精神的負担の軽減を図り、障がい者福祉の向上に努めます。

事業の概要

- 杉戸町障がい者就労支援センター運営事業
13,000千円
職員体制を充実させ、障がい者や家族及び事業者に対し、よりきめ細やかな就労に係る支援を行います。
- 基幹相談支援センター事業負担金 4,089千円
- 生活介護施設運営管理事業 3,047千円
- 第6期杉戸町障がい福祉計画及び第2期杉戸町障がい者福祉計画策定 3,740千円 (新)



▲就労支援センターの様子

予算額

23,876千円

財源内訳

・町のお金	22,784千円
・国からのお金	703千円
・県からのお金	352千円
・その他のお金	37千円

継続

安心して子育てできる環境をつくります

【担当】子育て支援課 子育て支援担当 / 幼稚園・保育園担当
健康支援課 Tel(34)1188

- これからの未来を担う子どもたちが、健やかな成長とともに夢や希望を持って育つことができるよう、子育て支援の充実を図ります。
- これまでの事業を継続しながら、児童の健全育成活動の一層の推進を図ります。
- 子育て世代包括支援センターに母子保健コーディネーター・利用者支援専門員を配置し、妊娠期から子育て期に渡る様々な相談支援を行い、子育て世代の育児不安を軽減します。

事業の概要

○こども医療費の支給（入院、通院） 140,500千円

- 対象者：中学校修了まで

○児童手当の支給 606,662千円

- 支給月：6月、10月、2月
- 支給額（月額）

3歳未満 15,000円

3歳以上小学校修了前 第1、2子 10,000円

第3子以降 15,000円

中学生 10,000円

※特例給付 5,000円（所得制限限度額以上の場合）

○赤ちゃんを育てている家庭へごみ袋の支給 244千円

出生や転入の際2歳未満の赤ちゃんがいるご家庭へごみ袋（中サイズ）を1回のみ100枚支給します。

○ファミリーサポートセンターの運営 4,877千円

一時的な児童の預かりなど、子育ての手助けをしてほしい方と育児の経験を生かして子育てのお手伝いをしていただける方との相互援助活動の調整をします。

○病児保育事業 9,099千円

病氣中または病氣の回復期にある子どもを一時的に預かることができる保育施設の運営を委託します。

○母子保健コーディネーターの配置 1,980千円

○利用者支援専門員の配置 5,316千円



予算額 768,678千円

財源内訳

・町のお金	221,099千円
・国からのお金	425,510千円
・県からのお金	120,480千円
・その他のお金	1,589千円



杉戸町

3 人を育む、心豊かなまち

継続

安心で安全な給食を提供します

【担当】 学校給食センター TEL (36) 7050

学校給食センターは、安心・安全な学校給食を1日も欠かさず提供する必要があります。そのため、開設後10年目となる平成23年度より、厨房機器等の老朽化に伴う計画的な改修工事等を実施しています。令和2年度も引き続き、修繕・工事等を行い、安心・安全で美味しく栄養バランスの取れた学校給食を安定的に提供します。



▲学校給食センター

事業の概要

○炉筒煙管ボイラー改修 24,979千円

予算額 24,979千円

財源内訳

・町のお金 24,979千円

継続

ルールを守って自転車事故ゼロを目指します

【担当】 学校教育課 指導担当・くらし安全課 交通・防犯担当

自転車事故が社会問題となっている今、自転車事故のリスクを知ること、交通ルールを守る気持ちの向上につなげ、交通事故のないまちづくりを目指します。

事業の概要

- 自転車安全運転教育・加害者賠償責任保険への加入（町内の全小・中学生が対象） 724千円
- 「スケアード・ストレイト教育技法」を用いた交通安全教室の実施 319千円
スタントマンによる交通事故のデモンストレーションを実際に見て、事故の恐ろしさを感じることで、交通ルールを守ることの大切さを学びます。



▲ヒヤリ、ハットで学習

予算額 1,043千円

財源内訳

・町のお金 1,043千円



杉戸町

3 人を育む、心豊かなまち

新規

図書館の充実を図ります

【担当】 町立図書館 TEL (33) 4056

図書館運営管理事業の一部に民間活力を導入し、図書館司書の常駐、小学校で行うブックトーク、児童カウンターへの人員配置などを実施することで、より利用しやすい図書館運営を行うとともに、図書に楽しむ機会を提供します。



▲杉戸町立図書館

事業の概要

- 図書館運営業務一部委託 45,337千円 (新)
 - ・カウンター業務
 - ・データ入力
 - ・配架
 - ・蔵書点検
 - ・資料の装備及び修理
 - ・ブックトーク など

予算額 45,337千円

財源内訳

・町のお金 45,337千円

一部新規

文化財説明板を整備します

【担当】 社会教育課 町史・文化財担当

町内各所に設置されている文化財説明板については、経年劣化にともなう修繕を計画的に行っています。令和2年度は修繕に加え、新たに高野砂丘（下野地内）に文化財説明板を設置し、文化財の啓発に努めます。



▲文化財説明板

事業の概要

- 文化財説明板修繕・設置費用 185千円
 - ・文化財説明板修繕（5か所）
 - ・文化財説明板設置（1か所） (新)
 埼玉県指定天然記念物となっている「高野砂丘」の文化財説明板を作成します。

予算額 185千円

財源内訳

・町のお金 185千円



杉戸町

4 活力を育み、賑わいのあるまち

新規

より快適な「道の駅アグリパークゆめすぎと」を目指します

【担当】農業振興課 農業活性化担当

地域の情報発信や交流スペースである本館棟和室と、インフォメーションフロアの空調設備をリニューアルし、だれもが快適に利用できるよう整備をします。



▲アグリパークゆめすぎと

事業の概要

- 空調設備更新工事 10,340千円 (新)
- ・インフォメーションフロア・和室等

予算額

10,340千円

財源内訳

・町のお金

10,340千円

継続

新規就農者を育成します

【担当】農業委員会

町内で新たに農業経営を目指す方が確実に就農できるよう「明日の農業担い手育成杉戸塾」を設置しています。塾のなかで、地域の農家や農業委員・農地利用最適化推進委員の指導による2年程度の実地研修や模擬経営を通じて技術を身に付けることで、地域の担い手となるよう、新規就農者の育成を目指します。



▲明日の農業担い手育成杉戸塾の様子

事業の概要

- 明日の農業担い手育成塾運営費用 772千円
- ・農家技術指導料、研修会謝礼
- ・研修会用農業資材等消耗品
- ・農地借地料
- ・農機具借上料 など

予算額

772千円

財源内訳

・町のお金

195千円

・県からのお金

577千円



4 活力を育み、賑わいのあるまち

継続

杉戸町の魅力を発信します

【担当】商工観光課 商工観光担当

日光街道の第5番目の宿場町「杉戸宿」を後世に伝えるべく、日光街道の他の宿場町と連携し、日光街道埼玉六宿連携事業を実施するなど、町内外へ杉戸宿の魅力を発信します。

また、観光案内拠点施設の運営等を行うことで、まち歩きの実感を図り観光振興を推進します。

事業の概要

- 日光街道埼玉六宿連携スタンプラリーの実施 280千円
- 日光街道杉戸宿「宿場まつり」運営補助金 3,000千円
- 観光案内拠点施設運営補助金 2,612千円
- 観光協会補助金 8,350千円



▲日光街道埼玉六宿連携スタンプラリーPRイベントの様子

予算額

14,242千円

財源内訳

・町のお金

14,242千円

5 安心・安全で、やすらぎのあるまち

継続

災害に備え防災体制を充実します

【担当】くらし安全課 消防・防災担当・秘書広報課 広報広聴担当

いつ起きるか分からない災害に備え、地域の防災力を高める事業を実施します。

事業の概要

- 防災資機材及び食糧の整備 2,256千円
町内各所の避難所と福祉避難所（すぎとピア）の防災資機材等を計画的に整備します。
- テレ玉データ放送サービス情報コンテンツの活用 660千円
町からの情報をテレ玉のデータ放送画面に表示するシステムを活用し、非常時に避難情報や危機管理情報等をお知らせします。（平常時はイベント情報等を発信します）
- 埼玉東部消防組合負担金 716,840千円
消防体制の充実強化を図るため、加須市、久喜市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町の4市2町で「埼玉東部消防組合」を構成し、組合の円滑な運営のための必要経費を負担します。
- 埼玉東部消防組合特別負担金 44,161千円
埼玉東部消防組合にて、高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線を維持管理するための費用を負担します。
- 防災士の育成 186千円
- 消防団活動事業 25,912千円
消防団活性化計画に基づき、消防力等の充実強化を図り、安全で住みよいまちづくりを目指します。



▲水防訓練の様子



▲防災資機材及び備蓄食糧

予算額 790,015千円

財源内訳

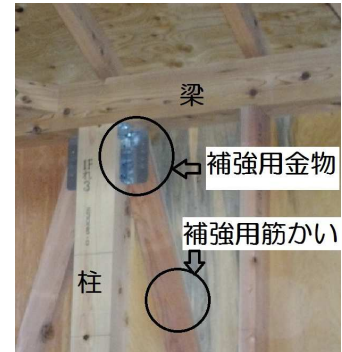
・町のお金 790,015千円

継続

木造住宅の耐震診断及び工事を支援します

【担当】建築課 開発建築指導担当

今後予想される大規模地震災害による被害を軽減するため、耐震診断および耐震改修工事に対する費用を助成します。



▲地震に備えましょう

事業の概要

- 既存木造住宅耐震診断補助金 50千円
1件 5万円（上限）
- 既存木造住宅耐震改修工事費補助金 400千円
1件 40万円（上限）

予算額 450千円

財源内訳

・町のお金	225千円
・国からのお金	225千円

継続

消費者の問題解決のお手伝いをします

【担当】商工観光課 商工観光担当

消費生活相談を実施し、商品やサービスに関する苦情などの問い合わせを受け付け、トラブル解決のための助言を行うほか、消費者に必要な情報の提供を行い、消費者の意識高揚と消費者団体の育成を図ります。



▲消費者の問題解決のお手伝いをします

事業の概要

- 消費生活相談の実施
 - ・毎週火・木曜日の週2回、10時から16時まで、消費生活相談を実施します。
 - ・宮代町の消費生活相談（毎週月・水曜日）や、国や埼玉県消費生活相談等と連携し、充実した相談体制を整えます。

予算額 1,561千円

財源内訳

・町のお金	1,456千円
・県からのお金	105千円

6 快適で、ゆとりのあるまち

一部新規

ごみ・し尿の処理を安定的に行います

【担当】環境課 廃棄物資源担当 / 環境保全担当 Tel (38) 0401

- ・平成9年に建設した環境センターの長寿命化（長くもたせる）のため、長期施設整備計画に基づいたごみ焼却施設の改修を実施します。
- ・し尿処理の委託先である幸手市のし尿処理施設の運営及び改修にかかる経費等の一部を負担し、し尿処理の安定に努めます。

事業の概要

- 長期施設整備計画に基づく令和2年度実施予定の主な改修事業 178,035千円
 - ・焼却炉耐火材の補修
 - ・1号バグフィルタの改修（新）
 - ・2号ごみ供給機の改修（新）
 - ・低圧設備の更新（新）
 - ・O₂分析計の更新（新）
- その他、ごみ焼却施設に必要な修繕 18,000千円
- し尿処理負担金（幸手市へ支払い）
 - ・処理にかかる運営費 53,725千円
 - ・施設改修にかかる経費 11,348千円



▲環境センター

予算額 261,108 千円

財源内訳

・町のお金	146,424千円
・幸手市からの負担金	104,684千円
・その他のお金	10,000千円

継続

環境に優しいまちづくりを推進します

【担当】環境課 環境保全担当 Tel (38) 0401

環境に関するイベントを通じて、日ごろからの環境への意識を高めることに努めます。

事業の概要

- 環境ポスター展覧会 36千円

家族とともに環境について考えるきっかけづくりとして、小学生を対象に環境ポスターを募集し、入選者の表彰を行います。
- グリーンカーテンの普及啓発及びフォトコンテスト 85千円



▲グリーンカーテンで夏場も涼しく

予算額 121千円

財源内訳

・町のお金	121千円
-------	-------



杉戸町

IV 令和2年度 特別会計予算の概要

会計区分	予算額	伸び率	頁
1 国民健康保険特別会計	5,040,837千円	△2.4%	29
2 後期高齢者医療特別会計	593,671千円	10.4%	31
3 介護保険特別会計	3,099,683千円	1.3%	33
4 水道事業会計	1,526,089千円	△10.2%	35
5 下水道事業会計	1,608,944千円	55.7%	37
(特別会計合計)	11,869,224千円	3.3%	



1 国民健康保険特別会計

予算額

50億4,083万7千円（対前年度比 △2.4%）

目的

国民健康保険に課せられた使命とその性格を考え、租税公平負担の原則に基づいて保険税を賦課徴収するとともに、保険給付及び保健事業を適正に行うことを目的としています。

主な歳入・歳出の内容

○主な歳入の内容は、国民健康保険税8億6,489万1千円、県支出金37億9,475万2千円、繰入金3億4,080万2千円となっています。

○主な歳出の内容は、保険給付費37億6,063万5千円、国民健康保険事業費納付金11億5,946万1千円、保健事業費（特定健診・特定保健指導を含む）7,857万2千円となっています。

◇5か年の当初予算額等の推移

年度	当初予算額 (千円)	歳入(千円)			主な歳出	被保険者数 (人)
		国民健康 保険税	一般会計からの 繰入金	その他の収入 (国や県からの 支出金など)	保険給付費 (千円)	
H28	6,410,000	1,049,097	430,664	4,930,239	4,002,894	12,685
H29	6,428,769	994,811	383,119	5,050,839	4,033,319	12,085
H30	5,145,931	956,095	348,116	3,841,720	3,753,042	11,347
R1	5,163,332	918,008	285,107	3,960,217	3,781,528	10,736
R2	5,040,837	864,891	272,346	3,903,600	3,760,635	10,853

※H28-30は実績値

国保特会

国民健康保険の安定的な運営のために

国民健康保険（国保）とは、病気やケガをした場合に安心して医療を受けることができるよう、加入者が普段から保険料（税）を納め医療費の負担を支えあう、助け合いの制度です。

国保は、すべての人が何らかの医療保険に加入することとなっている我が国の「国民皆保険制度」の中核として、地域住民の医療の確保と健康の保持増進に大きく貢献しています。

なお、国保は、市町村それぞれが保険者となって運営していましたが、平成30年度からは埼玉県と市町村が共同保険者となって運営しています。財政運営の責任主体は埼玉県となり、制度の安定化を図ります。



▲国保マスコット 健康まもるくん

主 な 事 業

○国民健康保険の加入状況

- ・令和元年12月末現在 被保険者数10,926人（6,842世帯）

○各種給付費 3,760,635千円

【主な給付】

・療養給付費

一般・退職被保険者等の疾病、負傷に対する保険者負担の費用

・療養費

一般・退職被保険者等の疾病、負傷に対し療養の給付を受けないもの（柔道整復、マッサージ、はり、灸等）に対する保険者負担の費用

・高額療養費

一般・退職被保険者等がひと月に限度額を超えて一部負担金を支払ったときに、その超えた分の保険者負担費用

○国民健康保険事業費納付金 1,159,461千円

○特定健康診査の実施 43,973千円

- ・40歳以上75歳未満の国保被保険者について、生活習慣病に着目した特定健康診査を行います。



2 後期高齢者医療特別会計

予算額

5億9,367万1千円（対前年度比 10.4%）

目的

埼玉県後期高齢者医療広域連合が保険者として運営する後期高齢者医療制度において、被保険者と広域連合との橋渡しの役割として行う、保険料の徴収事務、申請や届出の受け付け及び保険証の引渡し等の業務に関する歳入と歳出を経理するために設けられたものです。

主な歳入・歳出の内容

○主な歳入の内容は、後期高齢者医療保険料4億8,319万6千円、繰入金1億992万3千円となっています。

○主な歳出の内容は、後期高齢者医療広域連合納付金5億8,536万2千円となっています。

◇5か年の当初予算額等の推移

年度	当初予算額 (千円)	歳入(千円)		主な歳出	被保険者数※ (人)
		後期高齢者 医療保険料	その他の収入 (国や県からの支 出金など)	後期高齢者医療 広域連合納付金 (千円)	
H28	438,127	350,993	87,134	433,073	5,641
H29	456,155	364,712	91,443	450,058	6,034
H30	519,923	420,367	99,556	512,338	6,450
R1	537,930	437,257	100,673	531,058	6,607
R2	593,671	483,196	110,475	585,362	6,943

※H28-30は実績値

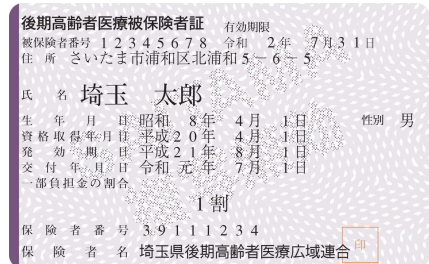
後期特会

後期高齢者医療の円滑な運営のために

平成20年4月より、従来の老人保健制度が廃止され、後期高齢者医療制度が創設されました。

これにより、75歳以上（一定の障害がある場合は65歳以上）の方は、居住している都道府県ごとに設置された広域連合が運営する後期高齢者医療制度に加入することになりました。

また65歳以上74歳以下の方で、一定の障がいをお持ちの方は、申請により加入することができます。



▲後期高齢者医療被保険者証の見本

主な事業

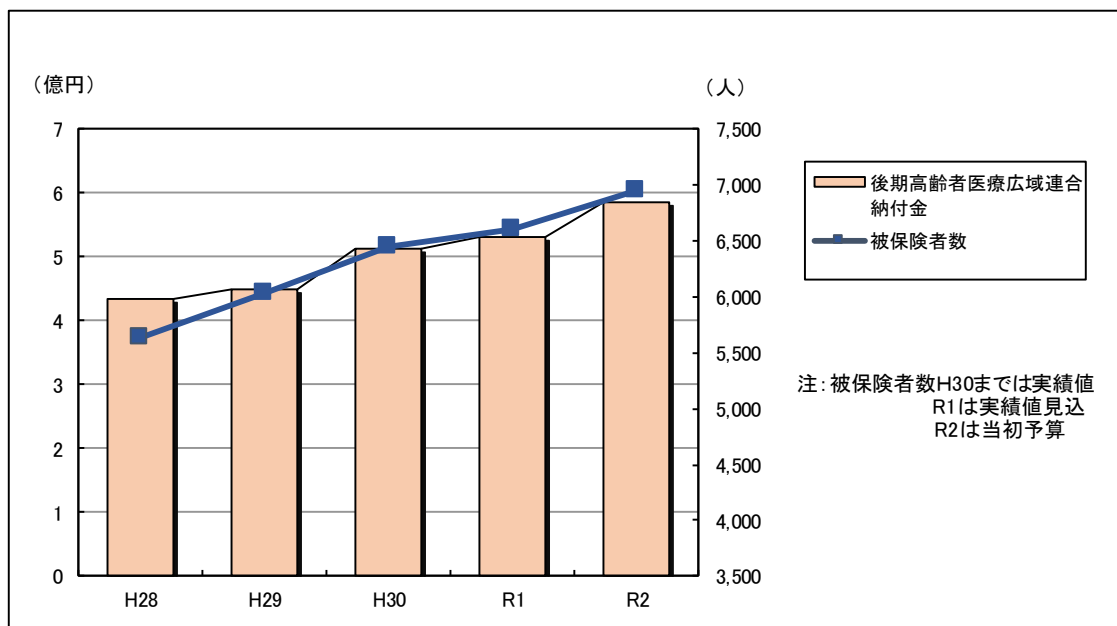
○後期高齢者医療保険の加入状況

- ・令和元年12月末現在 被保険者数6,704人

○広域連合に対する保険料負担金 585,362千円

- ・広域連合は、保険料率や保険料の決定、医療費の給付などの事務を行い、町は申請受付などの窓口業務と保険料の徴収業務を行います。

主な歳出（後期高齢者医療広域連合納付金）と被保険者数の推移





3 介護保険特別会計

予算額

30億9,968万3千円（対前年度比 1.3%）

目的

介護保険は、加齢に伴う疾病等により介護を必要とする状態になっても、できる限り自立した日常生活を送ることができるよう、高齢者の介護を社会全体で支える制度です。この介護保険制度について、適正な運営を行うことにより給付と負担の関係を明確にし、利用者の方が必要なサービスを受けられるようにすることを目的としています。

主な歳入・歳出の内容

○主な歳入の内容

- ・第1号被保険者の介護保険料は、7億3,059万7千円となり、前年度と比較して2,141万5千円、2.8%の減となっています。
- ・保険給付費等に対する主な財源は、国庫支出金5億5,742万1千円、支払基金交付金8億888万7千円、県支出金4億5,425万円となっています。
- ・繰入金のうち、町が負担する一般会計繰入金は、4億4,302万3千円となっています。

○主な歳出の内容

- ・歳出予算の根幹をなす保険給付費については、介護保険事業計画及び給付実績に基づいた予算編成をした結果、29億3,007万9千円となり、前年度と比較して4,257万1千円、1.5%の増となっています。
- ・地域支援事業費のうち、介護予防・生活支援サービス事業費は5,017万7千円、一般介護予防事業費は1,547万8千円、包括的支援事業・任意事業費は6,039万5千円となっています。

◇5か年の当初予算額等の推移

年度	当初予算額 (千円)	歳入(千円)			主な歳出	被保険者数 (人)※
		介護保険料	一般会計からの 繰入金	その他の収入 (国や県からの 支出金など)	保険給付費 (千円)	
H28	2,915,563	760,637	398,550	1,756,376	2,820,204	13,666
H29	2,849,773	776,448	383,081	1,690,244	2,645,382	14,000
H30	2,879,994	736,623	400,401	1,742,970	2,728,807	14,181
R1	3,058,901	752,012	422,695	1,884,194	2,887,508	14,339
R2	3,099,683	730,597	443,023	1,926,063	2,930,079	14,519

※H28-30は3月末の実績値
R1-R2は3月末の推計値



杉戸町

4 水道事業会計

予算額

15億2,608万9千円（対前年度比 △10.2%）

目的

日常生活に欠くことのできないライフラインであり、健康で文化的な生活を営む上で町民のみなさまに密着したサービスとして、安心・安全なおいしい水を提供することを目的とします。

主な歳入・歳出の内容

令和2年度の杉戸町水道事業は、給水戸数19,000戸、年間総給水量5,293,000m³、一日平均給水量14,501m³を業務予定量としています。

収入は、節水志向及び節水機器の普及により、前年度比0.66%減の給水収益としています。

支出では、建設改良費において、宮前地内ほか配水支管の布設替や取水井の導水管を更新し、安心して安全な水を供給できるよう努めます。

収益的支出では10億8,962万8千円を、資本的支出では4億3,646万1千円を計上しています。

◇5か年の当初予算額等の推移

年度	当初予算額 (千円)	主な歳入	参 考※	
		水道使用料収入 (千円)	企業債償還費 (千円)	企業債残高 (千円)
H28	1,581,952	860,667	109,640	1,379,492
H29	1,584,528	844,561	111,591	1,397,902
H30	1,629,647	856,845	100,249	1,347,655
R1	1,698,978	875,696	102,696	1,211,275
R2	1,526,089	869,930	121,245	1,239,787

※R1-R2は見込値

水道事業

信頼度100%の水道をめざして

水道は、住民生活や経済活動を支える重要なライフラインとなっていますが、近年、節水意識の向上や人口減少などにより給水量が減少し、経営状況は厳しさを増しています。

今後も、安定的な収入の確保と更なる経営努力による経営基盤の強化を進め、いつでも安心して安全な水を供給できるように、配水場及び水道管の整備や耐震化を継続して行い、災害に強いライフラインの構築を進めます。

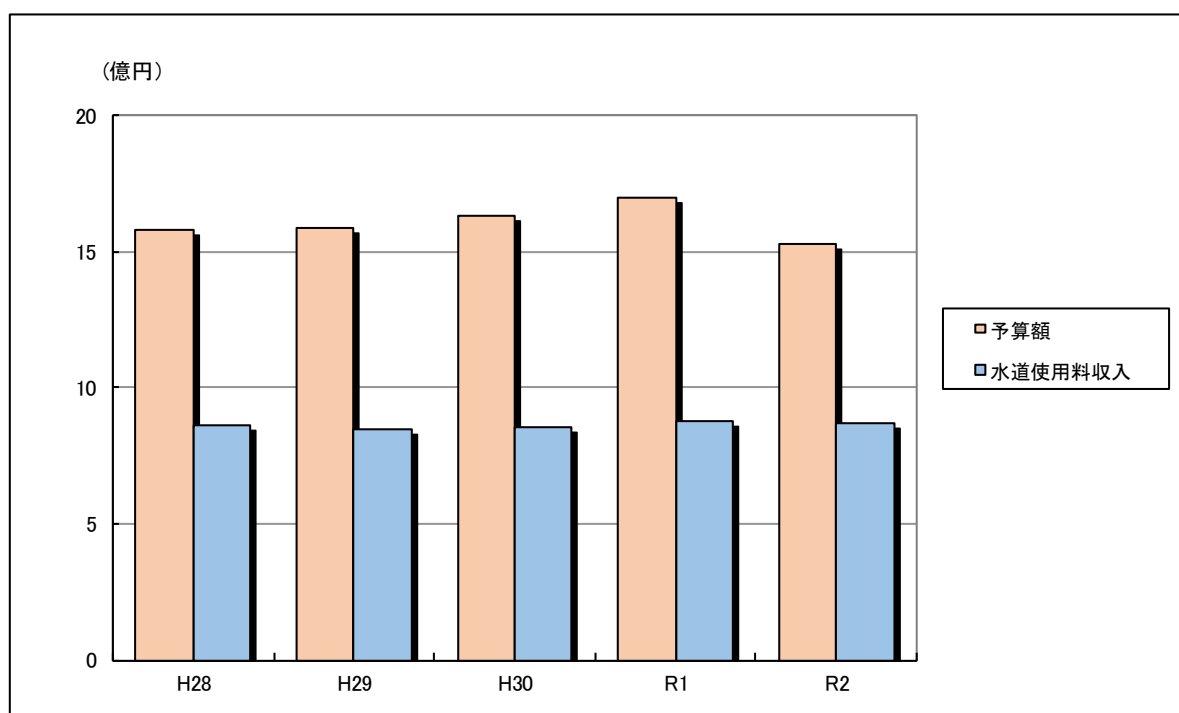


▲第一配水場配水池

主な事業

- 配水管布設工事（宮前地内） 146,161千円
- 取水井導水管更新工事 43,718千円

予算額に占める水道使用料収入の割合の推移





5 下水道事業会計

予算額

16億894万4千円（対前年度比 55.7%）

目的

公共用水域の水質保全並びに公衆衛生の向上による生活環境の改善を図るため、公共下水道を整備します。

主な歳入・歳出の内容

- 杉戸町における下水道事業については、市街地は平成2年度より、豊岡地区は平成8年度より供用を開始しており、現在も事業認可区域内において下水道の整備を行っています。
- 下水道事業では令和2年度より地方公営企業法を適用し、企業会計方式による予算へ移行しています。主な事業としては、下水道区域拡大のため、新規に継続事業として、大字下高野（むさし堤団地）地区の面整備を予定しています。

◇当初予算額等

年度	当初予算額 (千円)	主な歳入	参 考	
		下水道使用料収入 (千円)	企業債償還費 (千円)	企業債残高 (千円)
R2	1,608,944	316,836	434,818	4,170,289



下水道事業

下水道の整備を推進します

公共用水域の水質保全と快適な生活環境の確保のため、下水道施設の維持管理及び下水道管の整備を行います。

下水道事業に係る費用の負担については、「雨水公費、汚水私費」の考えに基づき、雨水の排除及び処理に関する費用は公費（税収入）、汚水の処理費用は下水道の受益者である使用者からの使用料（料金収入）によって賄うべきものです。

しかし、町では平成28年1月1日に使用料の改定（平均改定率：13.78%）を実施したところですが、未だ汚水処理費用を賄えない赤字分があるため、一般会計から下水道事業会計に赤字補てん分として繰出し（基準外）を行っている状況です。



▲人孔吊り込みの様子

【一般会計から下水道事業特別会計への繰出金】

(単位：千円、%)

項目	年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成元年度		令和2年度	
		比率	決算額	比率	当初予算額	比率	当初予算額	比率	当初予算額	比率	当初予算額
基準内	比率	51.18	152,548	55.05	160,406	50.10	145,463	63.89	184,832	49.63	143,435
基準外	比率	48.82	145,509	44.95	130,972	49.90	144,904	36.11	104,483	50.37	145,586
計		100.00	298,057	100.00	291,378	100.00	290,367	100.00	289,315	100.00	289,021

※基準内繰出金：地方公営企業法に定める経費の負担区分により一般会計が負担すべき費用
基準外繰出金：赤字補てん分

主な事業

○下水道事業経営戦略策定事業 3,223千円

下水道事業が将来に渡って安定的に事業を継続していくために、中長期的な経営の基本計画である経営戦略を策定します。

○むさし堤団地下水道整備に係る事業費 160,524千円

むさし堤団地内の下水道面整備工事を実施します。

○設置済の下水管やマンホールポンプなどの下水道施設の適切な維持管理を行います。



令和2年度 みんなの予算書

発行 埼玉県北葛飾郡杉戸町
埼玉県北葛飾郡杉戸町清地2丁目9番29号
電話 0480-33-1111 (代表)
FAX 0480-33-4550
ホームページアドレス <http://www.town.sugito.lg.jp/>
編集 杉戸町政策財政課